

国際山岳医

2017.10.24

大城和恵医師講演会

☆山岳ファーストエイド☆ 山岳遭難の予防と対処について

日時：11月25日（土） 16時30分講演開始
18時30分終了

場所：山形県小国町 おぐに開発総合センター集会室
参加費：1,000円（小国町民無料）



大城和恵医師プロフィール

- ・長野県生まれ 日本大学医学部卒
- ・北海道大野記念病院 山岳外来勤務
- ・2010年
日本人初国際山岳医取得
- ・2011年
北海道警山岳救助アドバイザー就任
日本テレビ【世界の果てまでイッテQ!】
登山部企画に参画
- ・2013年
三浦雄一郎氏エベレスト挑戦プロジェクト参加

- ・国際山岳医
- ・Fellow in the Academy of Wilderness Medicine
- ・日本登山医学会 理事
- ・日本登山医学会First Aid 委員長等

問い合わせ：小国山岳会 渡部政信
090-2360-2239
masa1999chii@yahoo.co.jp

主催：小国山岳会

共催：山形県山岳連盟・NPO法人飯豊朝日を愛する会

後援：山形県・山形県警察本部・小国町・小国町教育委員会・小国警察署・飯豊朝日山岳遭難対策委員会・小国町獵友会・NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊・ペレットマン

山岳ファーストエイド講演会とは？

山岳ファーストエイドってなんじゃ？

山岳って言うから登山の難しい話のことかしら？

山岳ファーストエイドというと難しく感じるかもしれないけど、簡単にいうと**野外活動での応急処置方法**です

そうなんだが？わかりやすく教えてちょうだい

皆さんは山菜採りやキノコ採りで山に入るでしょ？
または林業の人、狩猟や溪流釣りで山に入る人もいますよね？畑仕事もそう、それらが全て野外活動。
そしてその時に、体調が悪くなったり、転んでケガをしたり、道に迷ったりしたらどうしますか？

ケガしたり、具合が悪くなったらどうしようもないなあ 考えたこともなかった

携帯電話も通じない、通じても救助が来るまで相当な時間がかかります。そういう時のためにどうしたらいいのか？
そうならない為にどうしたらいいのか？それを教えてくれる講演会なんです

そうなんだ！それじゃあ聞きに行くべ これから雪降るし、春になれば山菜取りに行くからなあ

今回講演していただく大城和恵先生は、日本で初めての山岳医っていう山登りもできるお医者さんなんです
数々の有名人の登山サポートも行っている方です

そんな有名な方の講演なら聞きに行きたいねえ

ここ小国町に呼んだのは山だけじゃないんです。山間地域では救急車の到着も遅くなるでしょう。山で使える処置は普段の生活でも使えることがたくさんあるんです
畑仕事の熱中症、冬仕事の低体温症など共通のことが学べます

11月25日はみんなで聞きに行くべ

